



# いわてまち 社協だより

106号  
2022.12月



目次

- 保育所紹介..... 2
- 社会福祉協議会会費・社会を明るくする運動募金の報告... 3
- 第42回岩手町社会福祉大会の開催 ..... 4~5
- 岩手町金婚慶祝会の開催..... 6~9
- 日常生活自立支援事業ご案内・  
「福祉・介護の仕事」出張相談会の開催..... 10
- まちの福祉・寄附の紹介・編集後記... 11~12

この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

## 社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会

岩手町大字五日市10-51-1  
TEL.0195-62-3570 FAX.0195-62-1599  
●Eメール iwatew@eins.rnac.ne.jp

●ホームページ [http://iwatemachi\\_shakyo.org](http://iwatemachi_shakyo.org)

編集と発行

一方井保育所では11月15日、同園庭でキッズサッカーをしました。

みんなで一生懸命にボールを追いかけて、パワー全開な子どもたちです。



## 一方井保育所の紹介



岩手町社会福祉協議会は、町内で6つの保育施設等の運営を町から受託しています。いわてまち社協だよりでは、順次各施設を紹介していきます。

### 施設の概要

- 施設名称  
社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会  
岩手町立一方井保育所
- 所在地 岩手町大字一方井 14-210
- 定員 45名
- 所長 三浦 深幸
- 主任保育士 柵山 晃子

### 施設の特徴

一方井地区の中心部に位置し、昭和41年に設立されました。保育所からは、雄大な岩手山、姫神山、そして輪台城跡を望むことができ、元気いっぱい遊ぶ子どもたちを見守っています。

一方井友愛サークルをはじめ、地域の方々との関わりが深く、子どもたちの成長にもつながっています。

### 三浦所長から一言コメント

子どもたちの主体性が育まれるために、保育所で安心して過ごすことができる環境を整え、岩手町の大切な宝物(子ども)がキラキラ輝くよう、見守っていききたいと思います。



社会福祉協議会会費(1世帯800円)・社会を明るくする運動募金(1世帯100円)

# ご協力ありがとうございました

## まちの福祉のために 大切にに使わせていただきます

◎下記のとおり報告いたします(行政区ごと)

(単位:円)

地 区	世帯数	金 額	地 区	世帯数	金 額	地 区	世帯数	金 額
前ヶ沢	15	13,500	上大町	28	25,200	下黒内	41	36,900
吉谷地	6	5,400	下大町	64	57,600	葉木田	44	39,600
御堂新田	12	10,800	上野口町	44	39,600	今 松	53	47,700
御 堂	36	32,400	下野口町	29	26,100	上嶋沢	49	44,100
水 堀	31	27,900	上愛宕下	48	43,200	下嶋沢	32	28,800
小山沢	11	9,900	新愛宕下	74	66,600	上浮島	23	20,700
朽木林	20	18,000	下愛宕下	107	96,300	下浮島	75	67,500
北 上	5	4,500	江刈内	53	47,700	岩 崎	29	26,100
上横沢	22	19,800	石 神	84	75,500	沼 袋	19	17,100
下横沢	19	17,100	上苗代沢	49	44,100	子 抱	21	18,900
尾呂部	57	51,300	下苗代沢1	46	41,400	芦田内	33	29,700
川原木	50	45,000	下苗代沢2	43	38,700	野 原	79	71,100
笈の口	20	18,000	駅 前	29	26,100	雪 浦	55	49,500
豊 岡	27	24,300	犬 袋	114	102,600	橋 場	150	134,600
大坊1・2	77	69,300	子抱団地	15	13,500	上 町	32	28,800
岩瀬張	33	29,700	細 沢	41	36,900	駅 通	106	95,400
曲 り	7	6,300	太 田	54	48,600	下町・山道	84	75,600
一本柳・白笹・日の神子	39	35,100	横 田	84	75,600	境田・二ツ森1・2	174	132,600
下屋敷・膝突・葉の木・上平	35	31,500	半在家	17	15,300	秋浦・高梨	32	28,800
大金沢・小金沢	15	13,500	久保・落合	52	46,800	土滝・雨滝	7	6,300
落葉・相寅瀬・万部	43	38,700	新 田	44	39,600	子九十	13	11,700
大 平	8	7,200	土 川	60	54,000	大渡・遠中沢	21	18,900
上・下五日市	230	207,000	大 森	25	22,500	太 布	13	11,700
城山・新町	108	97,200	一方井	105	94,500	水 無	24	21,600
民部田	134	120,600	中 田	35	31,500	丸泉寺	10	9,000
柳 橋	38	34,200	黒 石	64	57,600	穀 蔵	4	3,600
館	115	103,500	大 股	11	9,900	合 計	3,922	3,505,300
田中・栄小路	45	40,500	上黒内	22	19,800			

### 社会福祉協議会会費は…

1世帯  
800円  
のご協力

地域福祉ネットワーク事業、高齢者福祉サービス、福祉団体等の育成、子育て支援、ボランティア活動支援、福祉教育の推進等、社会福祉協議会が実施する様々な福祉活動の運営費に充てられます。

誰もが、住み慣れた町で安心して過ごせるよう、住民参加による生涯現役の福祉のまちづくりを目指し、地域に寄り添った事業を展開してまいります。

### 社会を明るくする運動募金は…

1世帯  
100円  
のご協力

岩手地区(岩手町・八幡平市・葛巻町)保護司会の活動資金に充てられます。

保護司は、犯罪や非行に陥った人の更生を支援するとともに、地域の犯罪・非行の予防を図る活動が無償で行なっている民間ボランティアです。保護司の活動に協力する趣旨の募金です。

# 第42回 岩手町社会福祉大会

## 地域の福祉力向上に決意新た



オープニングを熱く盛り上げる川口保育所の園児たち

第42回岩手町社会福祉大会（藤原徳明大会長）が令和4年12月8日、岩手広域交流センター・プラザあいで開催されました。

「住民総参加による生涯現役の福祉のまちづくり」をスローガンに掲げたこの大会は、町内の福祉・教育関係者約50名が参加し、オープニングでは本協議会が運営をしている岩手町立川口保育所の園児が元気な獅子の舞の発表を行いました。町の社会福祉向上に尽力された方々の表彰のほか、大会宣言が参加者からの盛大な拍手により採択されました。

### 第42回岩手町社会福祉大会の被表彰者（敬称略）

#### ◆社会福祉事業功労者（個人）

多年にわたり社会福祉法人春陽会「岩手町デイサービスセンター」の介護職員として社会福祉の発展に尽力された方

・田中千代子

多年にわたり岩手町社会福祉協議会の役員として社会福祉の発展に尽力された方々

・藤原徳明 ・大坊邦子

多年にわたり岩手町社会福祉協議会の職員として社会福祉の発展に尽力された方

・佐藤毅

#### ◆広く社会に顕彰するもの（個人）

社会福祉事業に対する功労奉仕等で著しく貢献した方々  
一方井友愛サークル

・黒澤竹志 ・田中寛悦 ・山本キエ

#### ◆広く社会に顕彰するもの（団体）

社会福祉事業に対する功労奉仕等で著しく貢献した団体

・一方井友愛サークル ・シルリハいわて笑美の会

#### ◆共同募金運動功労者

多年にわたり共同募金会奉仕者として本運動に協力し  
その功績が顕著な方々

・村木光由規（下大町地区行政連絡員）

・品川信夫（下愛宕下地区行政連絡員）

・久保玲子（下町・山道地区行政連絡員）



表彰を受ける田中千代子氏（中央）



表彰を受ける村木光由規氏（右）

# 子どもたちの思いやりの心・助け合いの心

第30回岩手町福祉作文コンクールは、地域社会や家庭での体験を通じて、思いやりの心・助け合いの心を養い、地域福祉への理解と関心を高めることを目的として実施しており、今大会では最優秀賞を受賞した児童・生徒5名の発表が行われました。

なお、福祉作文最優秀作品は、次回の社協だより第107号で紹介いたします。



福祉作文コンクールで最優秀賞を受賞した皆さん



## 第30回岩手町福祉作文コンクール 最優秀賞受賞者（敬称略）

- ・ 小学校低学年の部  
『ちがうということ』

沼宮内小学校 2年 川向菜緒
- ・ 小学校中学年の部  
『こわい思いをさせないように』

川口小学校 4年 立花彩乃
- ・ 小学校高学年の部  
『ぼくにできること』

沼宮内小学校 6年 上小路尚人
- ・ 中学校の部  
『想いを書に込めて』

沼宮内中学校 1年 福士結衣
- ・ 高等学校の部  
『看護師ができること』

沼宮内高等学校 3年 立花紅愛

# 令和4年岩手町金婚慶祝会

## 結婚50周年をお祝い

町社会福祉協議会は11月10日、岩手広域交流センター・プラザあいを会場に「令和4年岩手町金婚慶祝会」を開催しました。

結婚50年の節目を迎えられたご夫婦19組のうち、18組に参加いただきました。参加されたご夫婦は、共にこの日を迎えた喜びを分かち合い、これからも末永く手をたずさえ、健やかに暮らしていくことを誓いました。



柴田榮喜様・恵子様  
(上愛宕下)



府金武一様・早苗様  
(下大町)



高橋公悦様・吟子様  
(上大町)



志田悦朗様・るり子様  
(柳橋)



福土正吉様・榮子様  
(田中栄小路)



葛城正男様・久子様  
(民部田)



遠山隆雄様・栄子様  
(御堂)



下平寛様・まき子様  
(下横沢)



阿部詔守様・ヒサ様  
(大坊)



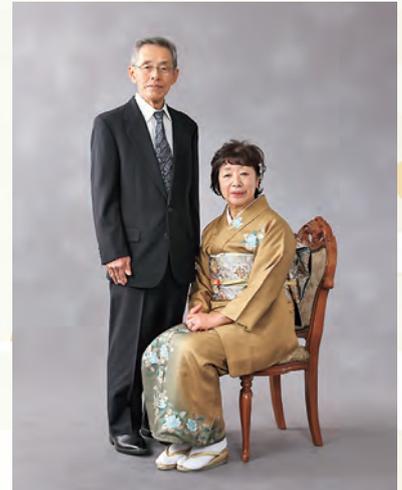
佐藤和基様・康子様  
(大坊)



府金隆男様・ユキ子様  
(上五日市)



稲場幸一様・ユキ子様  
(江刈内)



岩崎正一郎様・光子様  
(下浮島)



今松茂様・レイ子様  
(今松)



竹田英夫様・裕子様  
(山道)



金澤清一郎様・ミチ子様  
(山道)

# 令和4年岩手町金婚慶祝会



畑中寛様・キノ子様  
(下屋敷)



高村守様・ユキ様  
(白楸)



中村鉄美様・キサ子様  
(白楸)



①



②



③



④

① 厳かな雰囲気で行った神事 ② 沼宮内保育所の園児たちによる元気あふれる駒踊り ③ 園児の駒踊りとお祝いの言葉にあたたかくなる会場 ④ 社会福祉協議会から記念品を受け取る阿部様ご夫妻

## 共に歩んで半世紀

めでたく結婚50年を迎えられたご夫婦を代表して3組の方に一言コメントを頂きました。



### 岩崎正一郎様・光子様

病気もなく、健康で50年迎えられてうれしい。50年はあっという間。子育てが終わったら早い。これからも今ままで健康に気を付けて仲良く過ごしたい。

### 府金武一様・早苗様

二人とも健康で子ども・孫にも恵まれてうれしい。金婚式は思い出づくりにと思い参加しました。お互い、思いやりの心、いたわりの気持ちを持って過ごすのが円満の秘訣。役割分担しながら共に支え合っていくことが大事。



### 竹田英夫様・裕子様

お互いに助け合い、支え合いながらよくここまで来られたと思う。夫婦共働きで仕事と子育ての両立は大変だったが、協力しながら2人の子どもを育てることができ、今では孝行してもらっている。長いようで短い50年だった。これからは、肩の力を抜いて一日一日感謝しながら健康に気を付けて過ごしていきたい。



## 日常生活自立支援事業がお手伝いします。

毎日の暮らしの中にはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、あなたが安心して暮らせるようにサポートします。

利用できるのは、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などです。例えば、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで判断能力が不十分な方が対象になります。

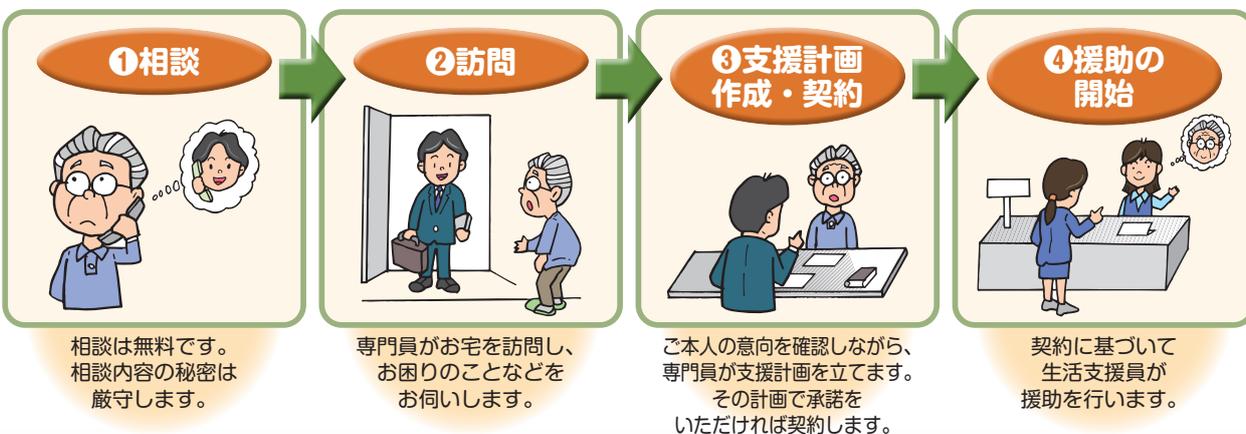
財布や通帳を置き忘れる。

支払いや手続きが不安だなあ



### どんなサービスがありますか？

- 福祉サービスについての情報提供
- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスの利用手続きサービス
- 苦情解決制度の利用サービス
- 福祉サービスの利用料などの支払いサービス
- 書類などの預かりサービス



岩手町社会福祉協議会にご相談ください。(電話 62-3570)

### 県社協からのお知らせ

## 「福祉・介護のしごとと定期出張相談会」開催

**【日時・場所】** 毎月第3水曜日 10時～11時30分  
祝日の場合は翌週の水曜日となります。  
また、都合により日程が変更になることがありますので、電話確認の上、ご来所ください。

ハローワーク沼宮内 2階

**【内 容】** 福祉や介護の仕事に関心のある方へ求職登録や求人、資格取得など就職についての相談に専門の相談員が個別に対応します。事前予約不要ですが予約がある場合は予約を優先します。  
(相談無料・服装自由・履歴書不要)

**【連絡先】** 岩手県福祉人材センター 電話 019-601-7062



# まちの福祉

## 子育てサロン「すくすく」



### もうすぐクリスマス! イルミネーション作りに挑戦

毎月第3木曜日に開催している子育てサロン「すくすく」では11月24日、クリスマス飾り作りをしました。

参加者たちは、松ぼっくりなどの飾りをプラスチックの容器に入れ、オリジナルのイルミネーションを作って楽しみました。



①親子で協力して作品を完成させた参加者たち  
②LED電球が光るオシャレなイルミネーション

### 真っ赤でおいしそう♪ 晴天に恵まれ、リンゴ狩り開催



①教えてもらいながら上手にリンゴを採る参加児童  
②自分で採ったリンゴを持ち笑顔を見せる児童たち



10月27日に開催した子育てサロン「すくすく」では、一方井のだいくば農園に出かけ、リンゴ狩りをしました。

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、試食なしの開催でしたが、農園の遠藤さんからリンゴの種類やおいしいリンゴの選び方などを教わり、参加者たちは真っ赤に実ったリンゴをたくさん採って、親子の笑顔あふれる体験ができました。

### 編集後記

金婚慶祝会では、どのご夫婦も仲が良く皆さんとても素敵な笑顔で参加されていました。夫婦円満の秘訣を伺うとそろって、お互いを思いやる心が大事と話されていたのが印象的でした。ぜひとも参考にさせていただきます。(田村)

### ご寄附いただいた方の紹介



#### 寄附者名・寄附団体名

- たまなぼうや市場 代表 熊谷 美枝子 様  
.....17,000円  
(※「たまなぼうや市場」の売上の一部)
- みちのくコカ・コーラボトリング(株)  
西根営業所 様..... 503円  
(※自動販売機益金)
- ネオス株式会社盛岡営業所 様..... 3,485円  
(※自動販売機益金)

【令和4年9月1日～令和4年10月31日受付分】